

＜特殊フォントの利用状況と電子納品への対応＞

(株) SIPシステム
技術サービス

「特殊フォントを用いる」（デフォルト：チェックマーク有り）について
本商品では、印刷上の見栄えを良くする為、自社独自の「特殊フォント」を使用しています。
この特殊フォントは、本システムをインストールする事によりOSのフォントファイルに自動的に登録されます。（集水桝構造計算システムVer4.0の場合で解説）

使用されている特殊フォントは右表の4種類です。（JISコードに準拠していない文字です）

元の文字	あ	い	い	う
STS フォント	ℓ	f	i	し

←変換元の文字をSTSフォントで特殊文字へ変換。

←変換される特殊文字4種（計算書に表示される文字）

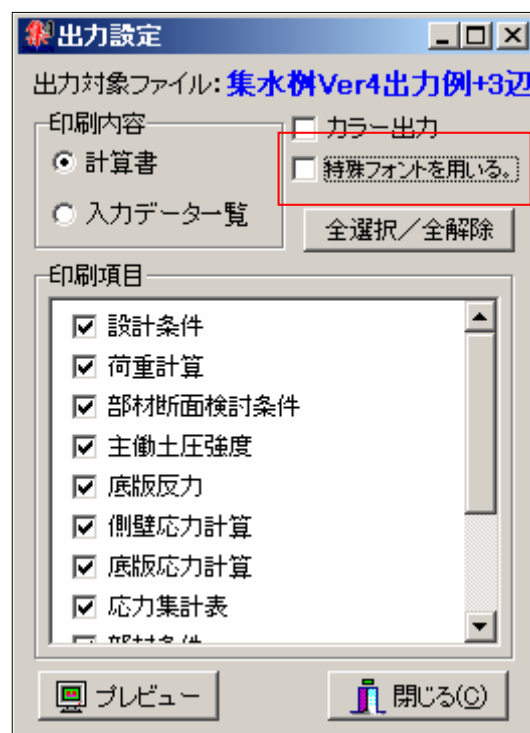
使用例：土圧の傾斜角の（i）、平面解析時の内空幅（ℓ）、3辺固定スラブの応力線図上の（し）です。

よって「特殊フォント」を使用して印刷実行を行う場合は、「特殊フォントを使用する。」にチェックマーク（デフォルト）して、印刷実行するようにして下さい。

但し、弊社システム（プログラムまたはSTSフォントファイル）がインストールされていないパソコンで、本システムで作成した計算書（PDF、Docuworks、Word等のファイル）を表示した場合、その特殊フォント（文字）が正常に表示されず、「文字化け」の症状が発生します。

弊社システムをインストールしていないパソコンで特殊フォントを表示させる方法は、

1. 「特殊フォント」ファイルを当該パソコンに登録を行なう。
（専用フォントをインストールできるインストールバッチファイルを作成用意しております。）
2. PDFファイル作成時「全てのフォントを埋め込む」として計算書を作成すれば、特殊フォントが表示されます。（Docuworks や Word 文章のファイルは、特殊フォントを組み込んだファイルの作成はできませんので、この場合は、ご利用のパソコンで弊社フォントファイルを登録する必要があります。）



＜電子納品時の対応＞

しかしながら、「電子納品」時には、PDFファイル（Word）作成時においても、メーカー提供の「特殊フォント」の使用は認められておりません。

そのため、本システムでは、電子納品等において特殊フォントを使用したくない時は「特殊フォントを使用する。」のチェックマークを外して印刷実行を行って下さい。

チェックマークを外した場合は、電子納品で適用されている文字に置き換わって印刷表示されます。

現状では、右テーブル内の4文字が「電子納品用フォント」が置き換わります。
尚、ギリシャ文字は、電子納品文字として適用可能としています。

特殊フォント	電子納品適用フォント
ℓ	ℓ (大文字エル)
i	ι (ギリシャ文字)
し	ς (ギリシャ文字)